

虫めがね・ルーペの使い方と注意点

プラスチック^{わく}枠虫めがね

- ・^{かる}軽くて^{けいたい}携帯するの^{べんり}に便利
- ・^{ちゅうがくねん}中学年の児童にも使いやすい
- ★写真②③④

<いろいろな虫めがね>



金属^{きんぞくわく}枠虫めがね

- ・大きくて見やすい
- ・^{なんてん}重いのが難点
- ★写真①⑤



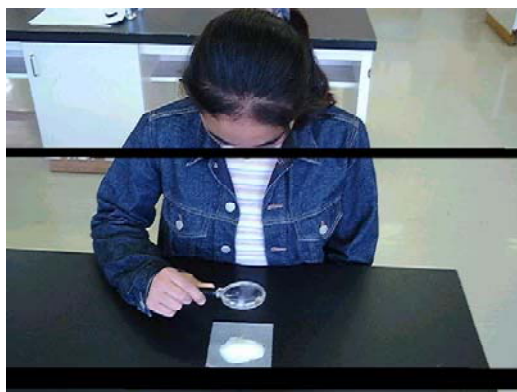
繰り出し^くルーペ

- ・小さくて^{けいたい}携帯するの^{べんり}に便利
- ★写真⑥



○手で持てるもの

見ようとするものを虫めがねに^{ちか}近づけて観察するようにします。



○手で持てないもの

虫めがねを上下に^{うご}動かして、よく見える^{いち}位置で観察します。

★^{たいよう}太陽に虫めがねを^む向けて見てはいけません。

○^{めん}レンズ面がこすれたり、^{よご}汚れたりして^{きず}傷つかないように^{りゆうい}留意しましょう。

○^{よご}レンズが汚れた場合には、^{やわ}柔らかい^{ぬの}布で^{ちゅうおう}中央から^{まわ}外へ^{まわ}回すようにふきましょう。それでも、^{よご}汚れがとれないときは、^{せんざい}洗剤をお湯に^ゆ溶かして^{ふくか}ふくか、^{げんいん}汚れの原因となっている^{ぶつしつ}物質の^{ようざい}溶剤でぬぐいとりましょう。^{つよ}強い力でこすことは、^{ぜったい}絶対に^さ避けましょう。

